

2024. 9. 25
<配信枚数 2 枚>

報道関係者 各位

**企業の生産性向上等を目指したプログラム開発
パソナグループと産学連携による共同研究開始**

～DX 推進を目指したパーソナルスキルや AI と人の協働について調査・分析～

立命館大学 OIC 総合研究機構(大阪府茨木市、機構長:吉田友彦)は、株式会社パソナグループ(東京都千代田区、代表取締役グループ代表:南部靖之 以下、「パソナグループ」)と DX 研修の効果検証と研修プログラムの開発に関する共同研究を開始しました。

DX の更なる推進を目的とし、企業等の組織で求められるパーソナルスキルや AI と人の協働について調査・分析を行い、生産性向上に寄与する仕事やその方法について明らかにすることを目指します。

本共同研究は、立命館大学経営学部の後藤智教授をリーダーとし、企業や組織において現場主導で行うボトムアップ型の DX 推進に着目し、技術的なスキル向上に加えて、DX 推進において必要な役割とされながらその定義が明確化されていないリーダーシップ等のパーソナルスキル要素や、生成 AI を駆使するための特性、DX 人材のマネジメント方法について、本学の Microsoft Base Ritsumeikan も活用し、インタビューによる定性調査等を通して分析します。

パソナグループは 2021 年より、日々の業務や顧客の課題をデジタルの力で解決することを実践的に学ぶ「リスクリング・イニシアチブ」をはじめ、データ活用や IT リテラシーを高める様々な研修プログラムをグループ社員に実施しています。また、DX 人材育成プログラム「DX Leader's Program」を外部企業・自治体を対象に提供しており、本学との研究結果をもとに、研修プログラムを改善・提供することで、国内の DX 推進に貢献してまいります。



【Microsoft Base Ritsumeikan】

■共同研究概要

研究課題:DX 研修の効果検証と研修プログラムの開発

研究内容:既存の社内向け DX 研修の効果検証を行う。さらに今後のプログラム開発のため生成系 AI の DX への効果を検証する。それらを踏まえて、新たな研修プログラムを開発する。

以上

本リリースの配布先:京都大学記者クラブ、大阪科学・大学記者クラブ

●本件に関するお問い合わせ先

(研究内容について)

立命館大学 OIC リサーチオフィス 担当:篤本 TEL. 072-665-2570 Email.oicro@st.ritsumeikan.ac.jp

(報道について)

立命館大学広報課 担当:覚(かく) TEL.075-813-8300 Email.r-koho@st.ritsumeikan.ac.jp

別紙

【Microsoft Base Ritsumeikan について】

学校法人立命館は、利用者の DX 実現やスタートアップ等の支援を目的とした Microsoft Base を、2024 年 4 月に日本で初めて教育機関内に開設しました。当該施設には専任スタッフが常駐し、「Microsoft Learn」等の活用サポートから研究、教育、教職員の業務等、幅広い相談に応じるほか、イベント・講習などを定期的を開催しています。また、立命館が専有するものではなく、開かれたベースとして展開しています。新しい時代の社会課題を見つけ、そして解決するために、本学の学生・教職員はもちろん、他大学の学生・教員、地域の方々、自治体、企業などと共創するための場所として活用していくことを目指しています。

【DX Leader's Program について】

外部企業・自治体を対象に、DX 推進人材の育成を支援するプログラム。DX を推進していくために必要な基礎的な考え方やデータを活用する発想力、ビジネスを変革するための構想力を、オンライン研修や兵庫県淡路島での合宿研修を通して学びます。また、周囲を巻き込む「リーダーシップ」、経営層等への提案で求められる「プレゼンス力」を合わせて身につけられるほか、プログラム修了後も人的ネットワークの構築に向け、参加者同士の交流会を実施しています。